

栗生第二住宅
自治会 ニュース
第188号
平成8年3月31日
発行 自治会
編集 広報部

『平成七年度を振り返って』

副会長 大橋 理代

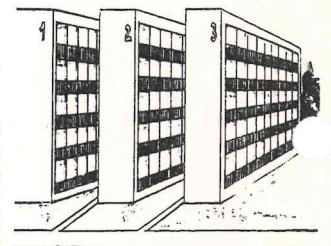
入居後五年目にして大役を務める事になり、私にとってこの一年は、貴重な年となりました。何も分からぬ者同志の仲間達と不安を抱えながらのスタートでしたが、各役員、各関係者方の多大な御協力により、無事に任期終了を迎えようとしていきます。振り返りますと、各行事が、ついこの間の出来事に思えます。

まず、発足後初めて迎える一大イベントの夏祭りは印象に残る行事の一つです。関係者方との準備は連日の猛暑でかなり疲労しましたが、本番前に浴衣を着せてもらい、帯をしめ気合を入れました。当日の私の仕事は盆踊りを楽しむ事。汗まみれの見苦しい姿でしたが、他の美しい踊り子さん達の御蔭により、踊りの輪が徐々に広がって子供から大人までの方々がリズムカルに踊っておられました。夜店も大繁盛で大勢の方に楽

しんで頂き嬉しい気持ち一杯でした。秋になりますと、行事も豊富で、ソフトボール大会では各チームの方々がさわやかな汗をかき日頃の運動の成果を充分に発揮される姿が目に見えます。また、和歌山行きバスツアーは、みかん狩り、市場ショッピングと楽しかったです。そして、盛大に行われた地域運動会では年々、各世代の参加者が増加し、第二住宅の世帯の多さに改めて驚きました。

冷たい冬空の下、役員一同声を合わせての歳末防犯夜廻りで昨年を締めくくり、年が明けて、どんど祭りでは、高く燃え上がるご神火を見ながら、今年の始まりを実感することができました。

各行事の中で、第二住宅の居住者方の楽しそうな姿を見ると、準備の苦勞も忘れてしまいますし、各行事



をクリアしてゆく為の仲間意識はその機会ごとに、深まる様でした。

隣人同志の助け合いの大切さ、すばらしさを自治会活動を通して実感しております。貴重な経験の中で得たこの気持は、私も含めてですが、自分本位な生活になりがちな社会の中で大切にしたいです。

新役員方にも充実した一年になりますよう、皆様の御支援・御協力、よろしくお願い申し上げます。

箕面市長より、阪神大震災時における自治会の義援協力に対して、感謝状をいただきましたので、下記にご紹介いたします。

栗生第二住宅自治会様

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度の兵庫県南部地震による被災に際しましては早々に激励並びに丁寧なお見舞いを賜り感謝申し上げます。

本市では、災害対策本部を設置し、災害復旧に職員一丸となり鋭意努力しているところでございます。お見舞いの品々につきましては、早速に被害者の皆様にご活用していただくとともに、義援金につきましては、救済費用等に活用させていただきます。存でございます。

誠に失礼ではございますが、この度のご厚情に対し感謝の意を込めまして感謝状を添えさせていただきますので、どうか今後ともよろしくお願い申し上げます。

敬 具

平成七年十二月一日

箕面市長 橋本 卓

追伸 お見舞いの品々につきましては、全国から多数お送りいただいておりますので、本市で仕分けし兵庫県被災地でご活用いただいておりますことを申し上げます。



各部長からの

あいさつと感想



▼福祉厚生部

日赤、社協、赤い羽根、歳末たすけあい、数々の募金活動にご協力いただき、ありがとうございます。目に見えないところで何かお役に立ちたと思っております。振り返りますと何にもわからないままスタートした活動でしたが、周囲の役員の方々、自治会員の皆様のご協力で何とか無事終えようとしています。沢山の方と出会い色々な勉強をさせていただき、私にとっては、有意義な一年間であったと思っております。ありがとうございました。



▼事業共済部

今年度も近畿マツクの商品斡旋と簡易保険の集金は梅村さん、森本さんのおかげで継続する事が出来ました。いずれの手数料共、自治会活動の貴重な費用とされています。皆様のご協力有難うございました。

四月には次期役員の方に引き継いでまいります。が今後共よろしくお願いいたします。

▼文化部

今、役を終えて

文化部の主要なイベントは、八月五日の夏祭りでした。準備こそ大変でしたが、経験豊かな有志の方々の御尽力は、心強く着々と進み、私達の慣れない手つきでのお店ごっこも半ば重心に返って、面白可笑しく、賑やかでした。何よりも、あかりの下に群がる子供達の笑顔は、無邪気で心なやみました。一心不乱に踊れる場があるのはいいですね。

一月一五日のどんど焼きは、年々人こそ減りますが、伝統的行事として支えて来られた有志の方の御苦労に感謝し、今年も健康祈願のもとに、ほろ酔さに舌鼓をうつ。全くの他人同士が心和ませる良きものです。おんぶばかりでしたが、完璧にやろうじゃなく、仲間との交流を大切にしながら、良い経験ができました。

▼交通安全部



この一年間、第二住宅の住民の皆様の協力で、何の問題もなく、無事終える事ができ、本当にありがとうございます。ございました。これからも、より住み良い団地にするために、迷惑駐車のない第二住宅を目指して、各個人が協力してほしいと願っています。

▼防犯部

昨年12月28日〜12月30日の年末夜回りには、自治会役員、地域防犯委員のご参加、ご協力を頂きまして、無事に終える事ができました。心から感謝申し上げます。

一年間お世話になり、ありがとうございます。ございました。

▼環境衛生部



環境衛生部になって何をすれば、よいか戸惑っている間に、一年があっという間に過ぎてしまいました。今は何か仕残している様な気持ちです。でも環境衛生部を通してこの栗生団地がいかに住みやすい美しい所となるためにこれからも考えて行く事が出来ますし、考えて行こうと思っております。そして何よりも自治会という一つの機関を通して人間関係の大切さも理解できました。長年この団地に住んでいながら全く気が付かなかった部分です。この一年間の経験を通してこれからの歩みに少しでも役立てて行けたらと思っております。あまり貢献出来ませんでした。でも無事に終え様としていた事に、ほっともしています。他の役員の方々にもお世話になりました。

▼渉外部

あっと云う間の一年でした。はじめの頃の重荷と思った気持が今では、よいお知合いが出来て楽しい気持と何とか皆様のお手伝いが出来たかなと考え嬉しく思っています。

渉外部としては力を合わせてせいっぱいコミセンのお手伝いをさせていただき地域の方々ともお知合いになれて得る所が多く有りました。

鐘の鳴る家での文化発表会など、今まで近くに居ながら行った事もなかったのですが大変たのしく今后団地の皆様もぜひお楽しみいたゞきたいと思えます。団地を含め地域のこれまでの役員の方々の努力があつてこそ現在があると、痛感できた事が心の収穫でした。片足ふみこんだと思つた頃にもう任期の終りが来ます。三役はじめ皆様のおかげでここまで来ました。ありがとうございます。

▼広報部



皆様のご協力により、毎回充実した紙面が出来上がりましたこと、心よりお礼申しあげます。

又、各行事を通じ、居住者の皆様と親しくさせていただきました事も大きな収穫となった様に思います。有り難うございました。

▼婦 人 部

初めて自治会の役員となり、戸惑いや不安もありましたが、無事に一年が過ぎようとしています。

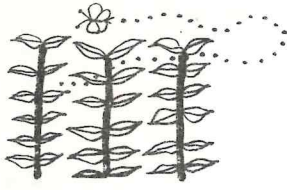
婦人部では、毎年恒例のバスツアーを開催しました。今年は、和歌山までの旅でしたが、温泉に入ったりととても楽しんで頂けた事と思っています。

また、この一年間たくさんの方にも参加し、いろいろな方とも知り合えて、とても充実した一年でした。

▼体 育 部

不慣れで未熟な私達でしたが、ソフトボール大会では皆様方に変な協力頂きありがとうございます。又、一つ一つが勉強の毎日で、ご指導を頂いた方にも厚く御礼を申し上げます。

体育部一同、精一杯できる限りの、努力をいたしました。今後の、自治会のご発展をお祈り申し上げます。



簡易保険の手数料

集金の手数料の一部が自治会に入金されました。

12月分 二八、三八四円
1月分 二八、二七七円

(事業共済部)

歳末たすけあい募金の件

合計金額 一一五、五七六円

皆様のご寄付に対し厚く御礼申し上げます。

赤ちゃん検診

四月に予定しております。

詳しい事は、四月の掲示板をご覧ください。

(福祉厚生部)

平成七年度

定例総会開催について

● 四月十四日 (日曜日)

● 午前十時より

● コミュニティセンター

(鐘の鳴る家)

皆様是非お越し下さい。

(事務局)

新入会員ご紹介

9-408

造田 英男

9-505

前田 真佐己・清美

14-404

村上 哲也

15-108

奈良 利昭・和恵

18-502

鍵谷 秀雄・順子

22-506

武本 武男

39-203

手塚 護

39-502

村上 洋・賢

41-106

近藤 勉

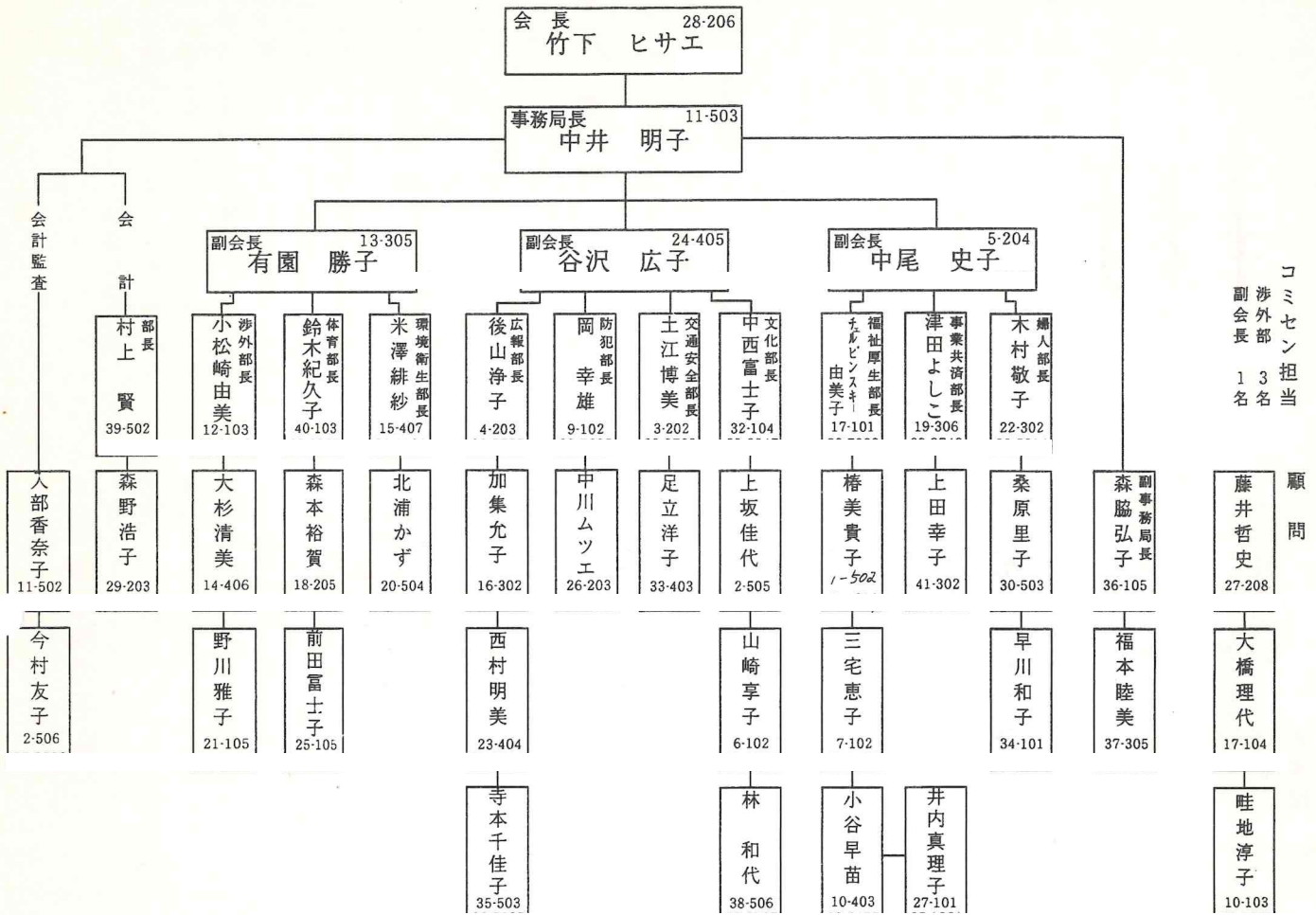
▲▲▲どんど祭りの報告 ▼▼▼



第9回どんど祭りが一月十五日午前10時から、12時まで緑風公園で行なわれました。当日は、天候は不良だったのですが、10時頃から日ざしがさし出し、気温も暖かく、たくさんの方が、お正月を飾ったしめ縄、門松等を持ち寄られ、今年一年の無病息災、家内安全を祈願されました。終りまで火のお世話や後片付け等協力して下さいました方々にお礼申し上げます。なお、ご近所の方々にはご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び致します。

(文化部)

平成8年度役員紹介



自治会費
値上げのお願い

本年度の自治会活動も総会を残すのみとなりました。各関係者、各役員方には、何かと御協力賜り、誠にありがとうございました。

さて、来年度の予算を組むに当り例年通りの親睦を続けて行くためには、自治会費の値上げは必至の状況となつて参りました。その理由として左記の様な事が考えられます。

一、当住宅の自治会費は、昭和五八年度に一五〇円に値上げして以来十二年間据置かれています。

二、右記、一案の間の物価の上昇

三、市助成金(財産区)が大幅な削減となる。

以上の様な事から、本年度総会にて議案として提出いたしますので、皆様の御理解と御協力をよろしくお願い致します。

編・集・後・記

「春は名のみの風の寒さや」あの歌詞が思い起こされる今日この頃ですが、桜の花芽も日増しにふくらんでいる様です。年四回発行を予定しております広報紙「あお」も無事平成七年度の最終便をお届けできて広報部一同「ホッ」としております。役員の方々には原稿や写真の依頼、又住民の方々にもインタビューや投稿など色々のご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

自治会役員をやらせていただいて初めて、今迄の役員さんの御苦労がわかり改めて感謝致しております。第二住宅のより一層の発展を願いますと共に、広報紙「あお」も末長く皆様に御愛読いただける様願っております。

(広報部一同)

